



豊かな水環境の創造と持続を、
北九州から国内、そして世界へ





株式会社 北九州ウォーターサービス

〒802-0001

北九州市小倉北区浅野3丁目8番1号 AIMビル4階

Tel 093-533-4343 Fax 093-533-5354

<http://www.kitakyuws.co.jp>

企業理念

北九州市と国内外の上下水道事業体の発展と豊かな水環境の創造を支援する、新しい担い手となる。

北九州市は、100年以上の上下水道事業の歴史を持ち、国内のみならず、カンボジアやベトナム等で上下水道の発展に貢献してまいりました。

北九州ウォーターサービスは、その北九州市の実績と経験を活かし、国内外の上下水道の一層の発展のために、北九州市を最大出資者として、平成27年に設立された「公民共同企業体」です。

上下水道は、市民生活にとって、重要なインフラです。

しかしながら、国内においては、上下水道事業を担う市町村は、人口減による料金収入の減少、施設の老朽化、深刻な技術者不足、大地震など自然災害への対応など、大きな課題を抱えています。

このままでは、将来的に事業を継続できない恐れがあります。

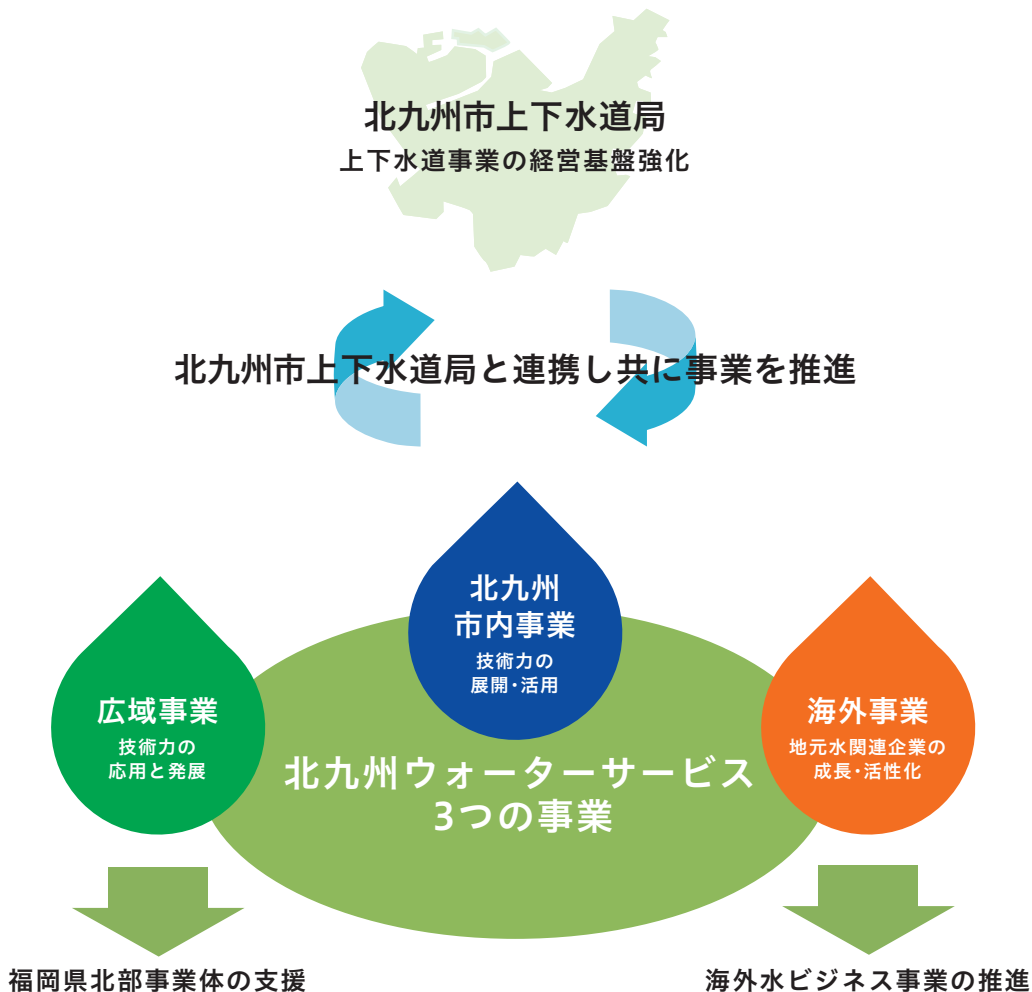
また、世界に目を向けると、現在、約22億人が清潔な水を利用できない、約35億人が衛生的な設備を利用できないと言われています。国連は、SDGsにおいて、2030年までにすべての人がこのような状況を克服できることを掲げています。

北九州ウォーターサービスは、このような国内外の上下水道にかかる課題を関係者とともに解決し、近隣地域のみならず、日本、そして世界に貢献してまいります。



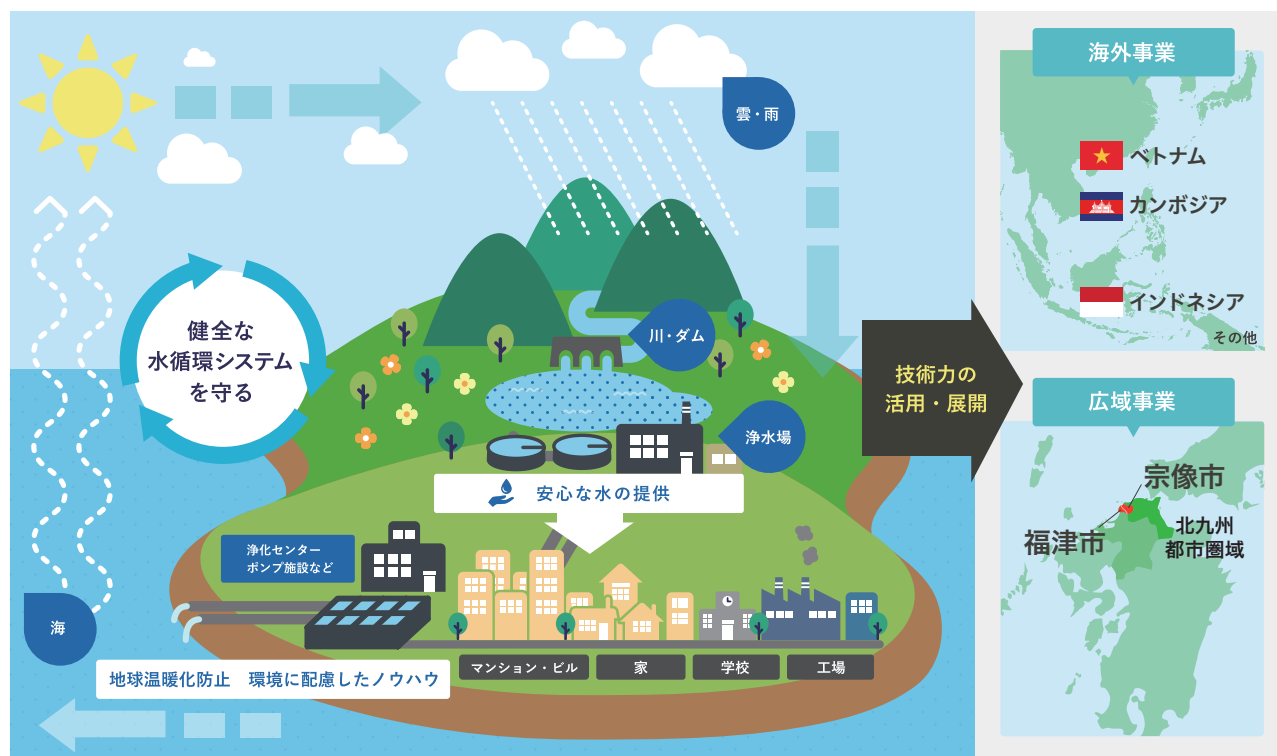
代表取締役社長
山本 浩二

北九州ウォーターサービスの事業領域

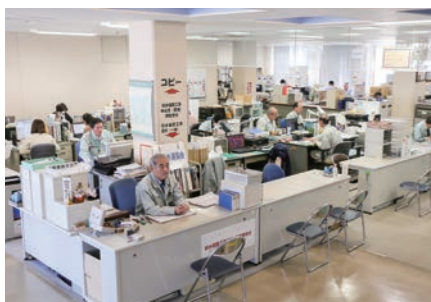


事業計画

北九州市の上下水道事業を支える「市内事業」、近隣事業体の上下水道事業を支援する「広域事業」、北九州市の海外水ビジネスを支援する「海外事業」の3つを事業領域として上下水道事業の持続と発展を支援します。



市内事業



北九州市内における浄水場の運転や浄化センターの中央操作等を行い、上下水道ライフラインの維持管理を担います。

さらに、人材育成・技術継承に取り組むことで、維持管理時代に向けた上下水道技術の向上に努めます。

海外事業



「北九州市海外水ビジネス推進協議会」の事務局業務を担うとともに、市の第三セクターとして発足した弊社は、これまで北九州市上下水道局が実施してきた海外技術協力の実績をベースに、海外水ビジネス案件に積極的に取り組みます。

上下水道施設の安定稼働、持続性確保、インフラ整備、
運転・維持・管理、技術指導・人材育成など様々な角度から貢献します。

広域事業



北九州市内で蓄積した技術力と、株式会社としての柔軟性・迅速性を活かし、北九州市近隣の上下水道事業体の運営を支援します。

また、運営業務を標準化・汎用化し、「技術継承基盤」となるべく、多様なニーズに柔軟に対応します。

会社概要

令和6年7月1日現在

社名	株式会社 北九州ウォーターサービス
設立	2015年12月
代表者	代表取締役社長 山本 浩二
資本金	1億円
事業内容	1. 上下水道施設及びそれらに関連する施設の運営及び維持管理 2. 上下水道施設及びそれらに関連する施設、設備、機器材等の工事に関する監理、審査並びに検査 3. 上下水道水質の調査及び分析 4. 上下水道に関する調査、分析、研究開発及びコンサルティング 5. 国際技術協力事業及び海外水ビジネス事業 6. 不動産の管理、運営 7. 前各号に関連又は付帯する一切の業務
株主	(出資比率) 北九州市 54% 安川オートメーション・ドライブ株式会社 19% メタウォーター株式会社 19% 株式会社 みずほ銀行 2% 株式会社 福岡銀行 2% 株式会社 西日本シティ銀行 2% 株式会社 北九州銀行 2%
役員	代表取締役社長 山本 浩二 取締役 松尾 晃政 取締役 小西 純輔 取締役 持山 泰生 監査役 大迫 道広 監査役 宮崎 慎一郎
所在地	〒802-0001 北九州市小倉北区浅野3丁目8番1号 AIMビル4階

組織図

